

件名／【海洋へのプラごみ流出量】

「海洋プラごみ豆知識」⑫【海渚レター No. 78】

ハ〜イ、かもめちゃんだよ。みんな〜、元気！ 前は「海洋へのプラごみ流出量」を国別に棒グラフで見たよ。結果、日本は超少ないけど、お隣さん（中国、北朝鮮）や、やや離れた御近所さん（フィリピン、インドネシア、タイ、マレーシア）は、とてつもなく多くのプラごみを海洋に流出させていることが判ったよ。

このお隣さんや、やや離れた御近所が出したプラごみが、日本に押し寄せなければ、ある意味「お好きにどうぞ」なんだけど、実態は真逆で、メチャメチャ、日本の海岸に、そして、日本の沿岸域に押し寄せているみたいだよ。それは、後程、お話するね！

ところで、前は、旬で、お得で、美味しい生サンマを使った棒寿司の作り方を説明したけど、みんな、チャレンジした？まだの人は、まだまだ間に合うよ。美味しいサンマの季節は、9月、10月、11月と案外長いよ。是非、是非、機会があったら、試してみてね！

今回は、秋の草花のお話をするよ。下の写真を見てね。



実は、かもめちゃんのお家の「狭い²（2乗）」お庭に、今、ヒガンバナ（彼岸花）が沢山咲いているよ。彼岸の中日だから、当然といえば当然だよ。でも、問題があるんだ。実はヒガンバナが咲いている場所には、既に沢山の先住者がいたんだよね。それが、真っ赤な花の大柄のケイトウ（鶏頭）と、背丈が高く結構茂った白いお花のセンニチコウ（千日紅）だよ。今年は、紅くないけど、千日紅なんだ。去年のコボレ種、紅もあつたはずなんだけど、結局、咲いてみたら、今年は、白だけだったんだ。

というのも、かもめちゃんの生来の不精が祟って、本当は、ヒガンバナが咲く前に、ケイトウとセンニチコウを抜かなきゃと思っていたんだけど、ついつい、満開できれいなものだから、そのまま放置してしま

ったんだ。これが災いして、今、狭い庭が超混雑状態になっているんだ。なんか、後から咲いたヒガンバナさんにも狭くて申し訳ないし、当然、先に咲いていたケイトウとセンニチコウにも申し訳なくて、全ては、かもめちゃんの優柔不断が招いた結果ですと、深く、深く謝るしかない状態だよ。

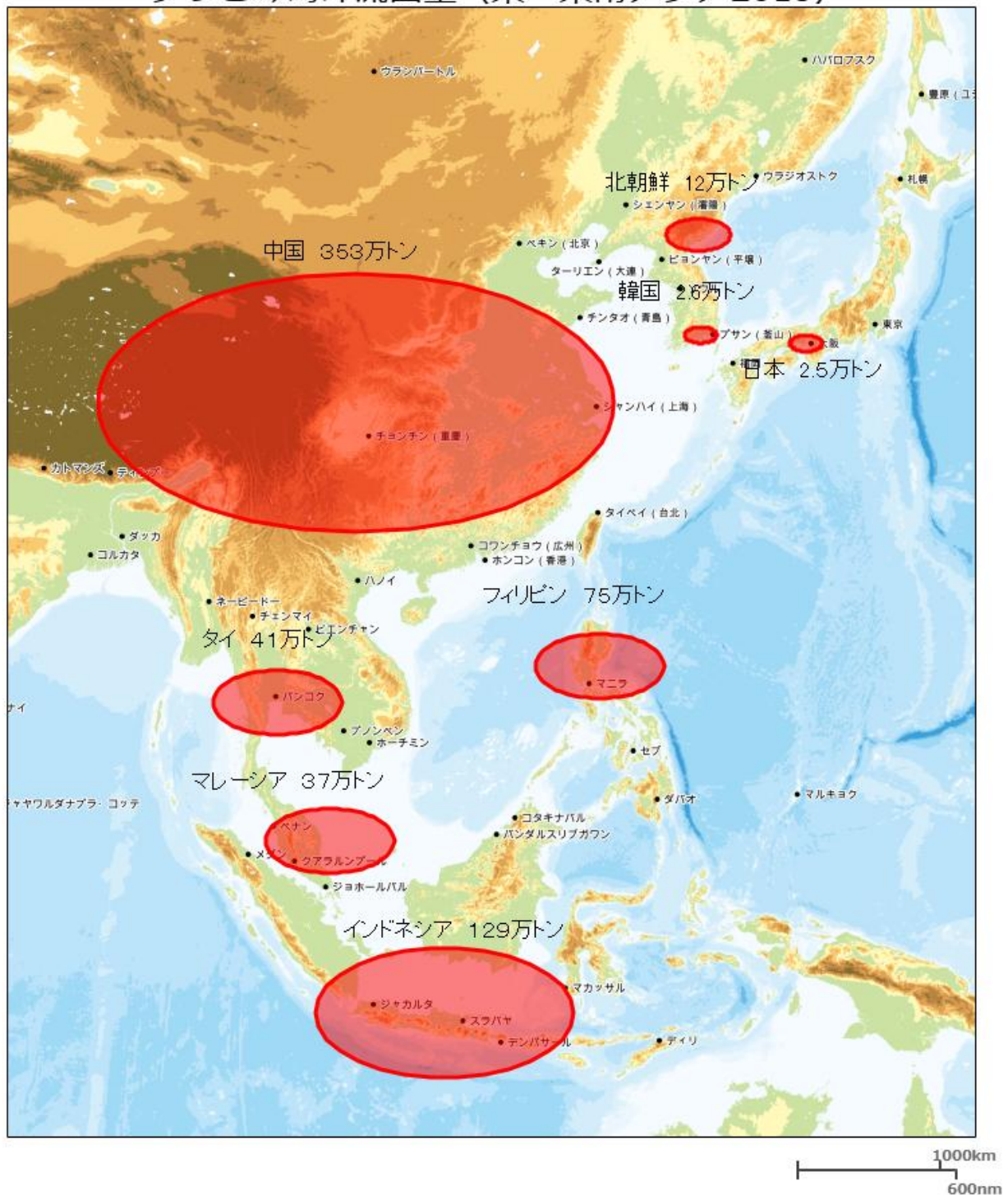
因みに、ヒガンバナは毒花だよ。球根、大きなラッキョミみたいだけど、絶対、食べちゃダメだよ。大変なことになるからね。そういえば、昔、ヒガンバナの球根は、春先のイイダコ釣りの疑似餌に使われていたよ。皮をむくと、真っ白でカニのお腹に似ているからかな？でも、いつの間にか、白いブタの脂身（あぶらみ）にとって代わられていたよ。この方が、イイダコの食いが良いんだって。かもめちゃん、すっごく、分る気がするよ。だって、誰だって、毒より、本当に食べることが出来て、美味しいものの方が良いよね。

チョット、話が横にそれたけど、かもめちゃん家の「狭い²（2乗）」お庭は、現在、3種のお花が、超過密状態で、満開で〜す。もう、後10日もすれば、ハギ（萩）も咲き始めると思うよ。秋は、いろんなお花が一気に咲いちゃう季節だよ。特に最近は温暖化で、四季が三季とか二季になってきているせいか、その傾向が一層強くなっている気がするよ。そう感じるのは、かもめちゃんだけかな？

ところで、かもめちゃん、食べるオハギ（お萩）も大好きだよ。春だと、同じものが、ボタモチ（牡丹餅）っていうんだよね。同じものなのに、ややこしいね。えッ、ややこしいじゃないかって、風流だって？確かに、そうだね。では、風流ということで、決着です！

じゃあ、海洋プラごみの話に戻るよ。やっと、本番だね。下の地図を見て！東南アジアと東アジアの地図だよ。そこに赤い楕円が表示されているよ。その楕円の大きさが、国別の海洋に流出するプラごみの量だよ。前回の棒グラフを地図に落とすだけだよ。自分ながらに芸がないと思うよ。

プラスチック海洋流出量（東・東南アジア2015）

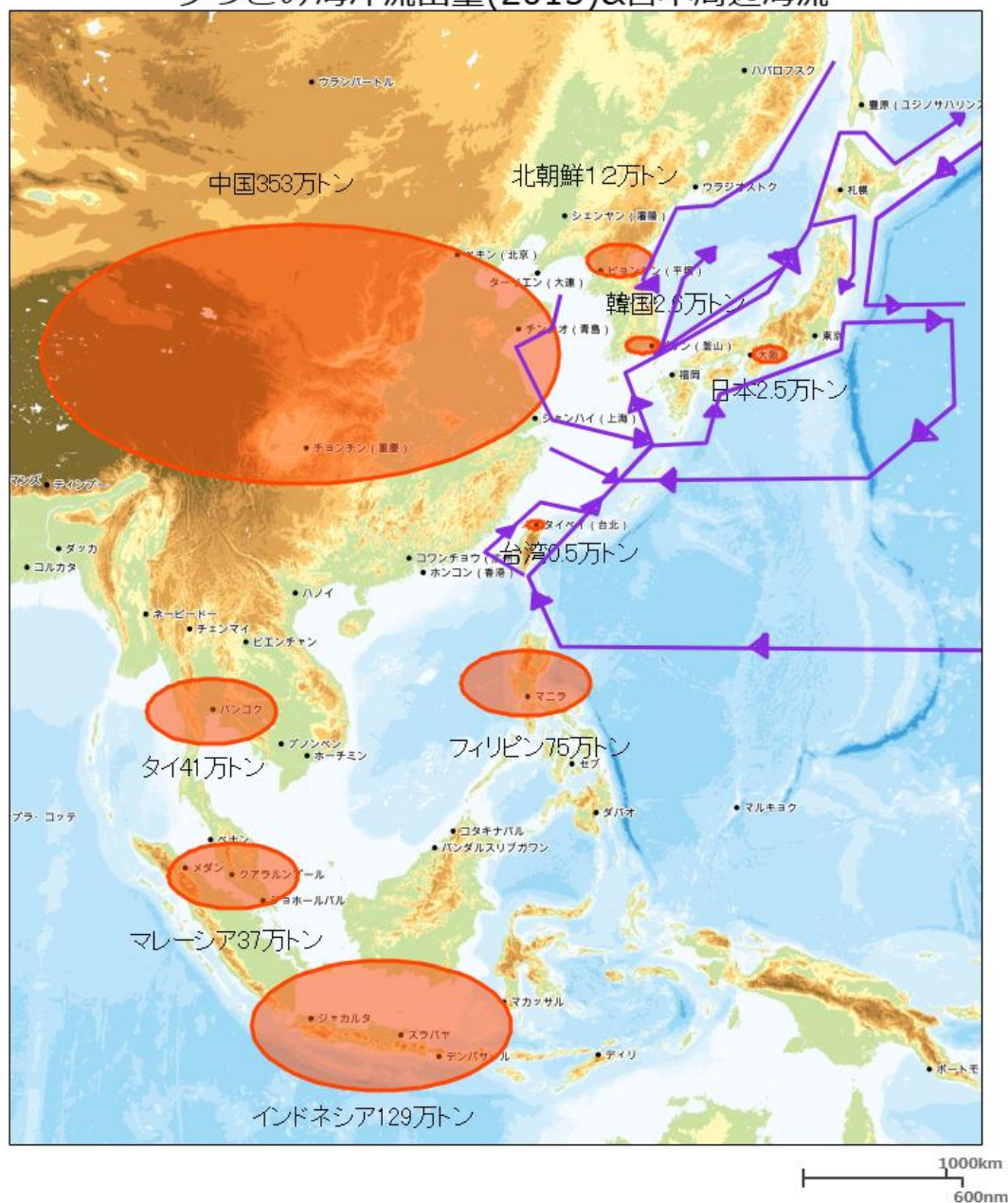


日本の楕円は本当に小さいよね。それに比べて、周辺諸国の楕円は巨大だよ。全部合わせると、650 万トンだよ。日本は 2.5 万トン。比べものにならないよね。だって、1/260 だよ。日本は、超大国に四方を囲まれた超弱小国だよ。まさに、「四面楚歌」だよ。日本は完全に「無力」って思っちゃうよね、これを見ると！この周辺の国々のプラスチックが日本に来なけ

れば良いと思うのは、かもめちゃんだけかな？

でも、実際には来ちゃうんだよね。しかも、大量に！下の地図を見て！先程の地図に、かもめちゃんが手描きで海流を描いたよ。矢印が、流れの方向だよ。でも、かなりアバウトだよ。そこは大目に見てね。これを見ると、どの海流も全て、日本に向かって流れて来てるよ。これは完全に不幸だよ。これを見ると、フィリピンよりも北に位置する国々（中国、ロシア、北朝鮮、韓国、台湾、フィリピン）の海洋プラスチックごみは、ことごとく、巨大な海流に乗って日本にやってくることが判るよ！北からも、南からも、西からも、ドンドン、日本に流れて来るよ。

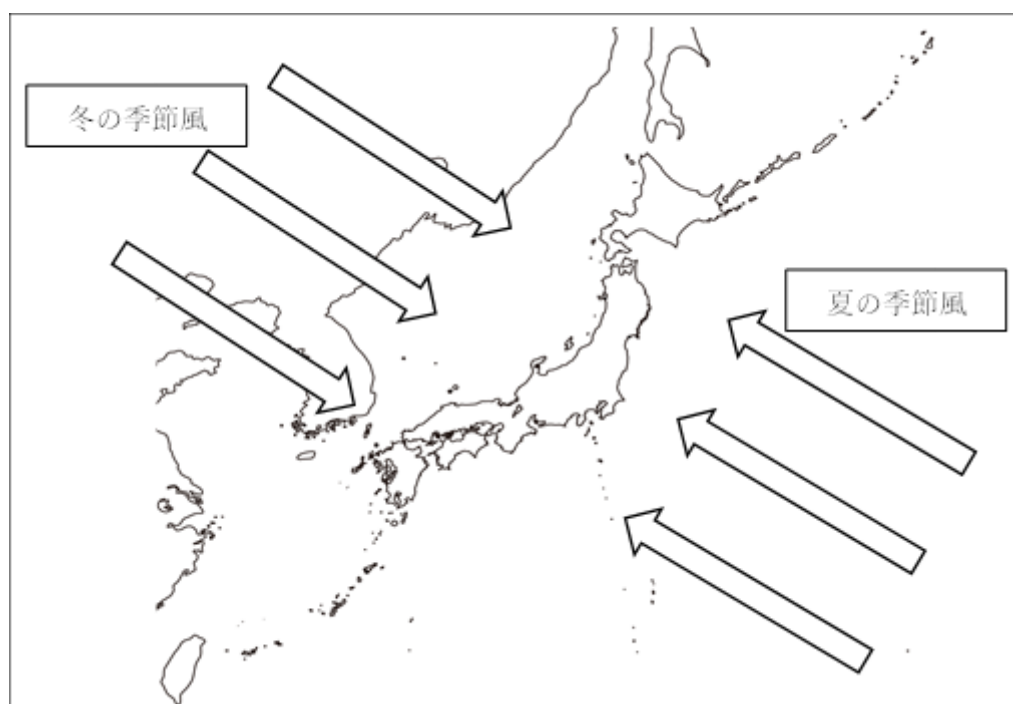
プラスチックごみ海洋流出量(2015)&日本周辺海流



しかも、地図を良く見ると、黒潮に乗って房総半島沖で東に転じて、日本を遠く離れて太平洋中央に流れ去った思われたプラごみ（この段階で、超ラッキー）は、実は南下した後に、再び西に転じて、日本列島に戻って来るよ。数年掛かるらしいけど、まさに、無限ループだよな！糠（ぬか）喜びも、ここに極まれりだよな。

ということで、フィリピンより北のプラごみは海流に乗って、ベルトコンベアーのように日本近海にエンドレスで運ばれてくるよ。でも、これが悲しい現実だよ。

そして、日本近海に運ばれてきたプラごみは、日本列島に吹く季節風により、より沿岸へ、そして海岸へ吹き寄せられ、海岸に漂着するよ。その風は以下の図を見てね。夏は太平洋側で南東の季節風、冬は本州の日本海側や南西諸島では北西又は北北西の季節風が吹いて、日本列島のほぼ全域の海岸（内湾・内海を除いて）に、近隣諸国から出た海洋プラごみが漂着するよ。



しかも、日本起源のプラごみよりも遥かに大量のプラごみが、だよ！だって、最大で日本の260倍だから！なかでも、佐渡、対馬、五島、壱岐、平戸、隠岐、種子島、屋久島、トカラ列島、奄美、沖縄、宮古、石垣、伊豆七島、小笠原などの島々（名前が出なかった島々のみなさん、ゴメンなさい。忘れていません）は、とても気の毒だよ。自分達はわずかなプラごみしか出していないのに、想像を絶する大量のプラごみが、自分たちの近海、そして海岸に押し寄せて来るんだから。

日本列島を西に行けば西に行くほど、海岸のプラごみは、外国産が増えるよ。九州から西は、ほぼ 100%、外国産だよ。ここに住む人達は、完全な被害者だよね！なんで、こんな目に遭わなきゃいけないんだろうね。

でも、さらに酷いことがあるよ。それは、次回だよ。ヒントは、東南アジアで発生した海洋プラごみはどこに行くのかな？だよ。もしかして、〇〇(Nippon)に？

では、またお会いしましょう。じゃ～ね、みんな、バイバイ！「かもめちゃん」でした！

それでは、かもめちゃんへの感想、御意見、大歓迎だよ。待っているよ！

興味があったら、海洋プラスチックに関する Q&A のオリジナル版がホームページに載っているから、こちらもぜひぜひ見てみてね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

バックナンバーはこちらから見てね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>

★かもめちゃんからのお知らせ

海岸清掃の報告や油防除に関する講習会など Twitter、Instagram で最新情報をチェック

<https://twitter.com/umitonagisa>

https://www.instagram.com/umi_to_nagisa/

海浜清掃ハンドブック 海浜清掃は安全第一！

<https://www.umitonagisa.or.jp/clean-up/>

漁業系海洋プラスチックごみについて知りたければこちら！

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

★皆様へのお願い

現在、当機構の活動を支援していただけるスポンサーを募集しています。

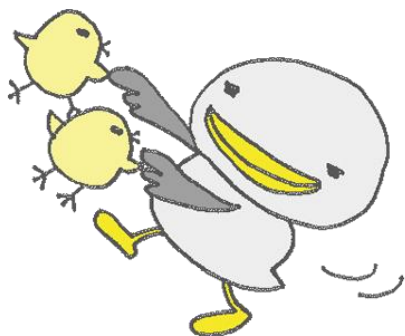
支援対象は全国の海浜清掃活動及び地域の小規模な草の根活動の支援、

プラごみ処理機械の普及活動などです。

詳細については、お手数ですが、当機構事務局までお問い合わせください。

新規登録又は配信停止（登録解除）をご希望の方はこちらからお手続きください。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>



公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-24

TEL 03-5800-0130 FAX 03-5800-0131

<https://www.umitonagisa.or.jp/>
